

派遣登録会社を選ぶときに気をつけるべきことその10

「短期高収入のアルバイトは、時給が高い派遣会社への登録がおススメ」

そのような口コミを耳にしたら

あなたはどのような派遣会社に登録してみたいと思いますか？

派遣の求人案件といえば週5日の勤務が多いと思われがちですが、実はよく探せば短期のお仕事(単発アルバイト)もたくさんあります。派遣アルバイトは、求人情報誌で探すような一般のアルバイトよりもネットの求人サイトで簡単に募集広告が見つかります。

たとえば、代表的な派遣会社として

「テクノサービス」、「ランスタッド」、「シグマスタッフ」

などの企業名が挙げられます。

このような登録型アルバイトを取り扱っている派遣会社に登録しようとして、事前に確認しておいた方がいいことはあるのでしょうか？

今日は派遣登録会社を選ぶときの注意点について10個ほど並べてみました。

【目次】

- ・登録型バイトとは？
- ・派遣会社の評判選び方
- ・こんな派遣会社はNG！手当は出るの？
- ・給与はいくら一般的なの？支払われるの？
- ・給与の支払い方法
- ・派遣会社の登録拠点
- ・勤務時間専門系で極めたい！
- ・休憩時間希望の職種は紹介される？
- ・希望する勤務地勤務時間について
- ・勤怠報告はここに注意！
- ・無理しないことが一番

<h1>登録型バイトとは？</h1>

登録型バイトとは、派遣会社に登録して自分にあったお仕事を紹介してもらって働く雇用形態です。一般のアルバイトは数ヶ月間で終了した後に次のアルバイトを探すという手間がかかってしまいますが、それに比べると登録型バイトは利用価値が高いといわれています。

また、アルバイトサイトにて勤務地や希望条件などをいちいち検索して応募する必要もありません。しかも派遣会社に一度登録しておく、派遣バイト時の時給が高くなる可能性もあります。

<h2>派遣会社の評判選び方</h2>

派遣登録会社を選ぶときにまず欠かせ重要なないことは、あなた自身が登録をして損を被らないかです。

特に、「求人サイトに載っていた」、「CM でやっていた」、「大手の企業だから安心」という理由だけで決めないようにしましょう。

たとえば、登録説明会に行った当日の数時間後に「登録のお礼と称してアンケート(長電話?)」に付き合わせられたり、「何日間待ってもお仕事の紹介を受けられない」という派遣会社も存在します。

また、エキストラなどの登録型バイトは、高額な宣伝撮影料や養成スクールの入所費用を不正に請求される場合もあります。少しでも気になることがあれば、

ネットに記載されている派遣会社の口コミ情報を見てみましょう。事前に派遣会社の評判を調べることも大切です。

派遣バイトの口コミ情報サイト(例)

「登録制バイト、どこがオススメでしょうか？」

<http://oshiete.goo.ne.jp/qa/2601866.html>

「人材派遣のアルバイトについて。」

<http://oshiete.goo.ne.jp/qa/1846430.html>

頼りにするのも決して良くありません。

<h2>こんな派遣会社は NG ! </h2>

● 求人数が少ない！

「東京都内にしか求人が存在しない」、「関東県内の募集求人があまりにも少なすぎる」という派遣会社は NG です！

もし、あなたの自宅が都内から離れている(例. 埼玉県、神奈川県など)場合は？お仕事に行くために交通費を無駄にしたり、長時間通勤になってしまうのは困りますよね。自宅から通える場所に求人がたくさん存在するかどうかは派遣会社選びに大きく関係しています。

例. 東京都以外でお仕事の紹介をしてもらえそうな派遣会社

「日払い・登録制アルバイトならジリオン」

<http://www.04510181.com/>

● 希望業界の求人が「ない！」

お仕事はたくさんあるのに自分のやってみたい職種の求人を扱っていない派遣会社も NG です。

また、仮にあなたが一つのジャンルにこだわってやっていきたいのであれば、「〇系に絶対自信のあるアウトソーシング企業です」などの強みを持っている派遣会社を選んだ方がいいと思います。

例1. スポーツ、コンサート、イベント系の登録型バイト

「シミズオクトスタッフセンター」

<http://www.shimizuocto-staff.jp/>

例2. パソコンアルバイト登録スタッフ

「IT 派遣のスリープロ」

<http://www.threepro.co.jp/job/>

例3. コンビニ専門アルバイト派遣

「FEC おかむら」

<http://www.fec-okamura.co.jp/>

● 知りたい情報が出ていない！

派遣会社が HP 上で「仮登録をしてお問い合わせ下さい」と記載していることがあります。これは、募集内容に必要な「勤務地域」「時間帯」「給与」「募集人数」「業務内容」のいくつかを非公開にしているケースが考えられます。このような派遣会社は登録希望者にとってマイナスになるため決して良くありません。

● 電話対応が良くない！

お仕事について問い合わせをしようと派遣会社に電話をしてみたら、「担当者がいないのでわからない」「誰も出る気配がない」「喋り方がタメ語」など、社会人の常識としては考えられない対応をしている派遣会社も NG です。(担当者が不在の場合、相手の方から必ず折り返してもらうのがマナーです)

逆に派遣会社の HP にある「お仕事情報などが頻繁に更新されない(事業所の休日を除く)」という点や、「電話対応の人が感じ悪い」という場合、登録はやめておいた方がよいと私は考えています。

※もし、あなたのお友達や知り合いが登録型バイトでお仕事をした経験を持っているのであれば、その人にどの派遣会社が登録しやすいか直接話を聞いてみるのも一つの参考になりま良いですね。

<h233>一般的な手当は出るの？</h233>

● 交通費

支給額は、全額の場合もあれば、「上限〇〇円まで」の場合もあり、派遣会社によって様々です。また、交通費は出ませんが、お仕事が深夜(終電後)に終わった日はタクシー送迎もあります。

まず、※ 最安経路(自宅→現場→所属事務所)が 1,000 円を超えなければ支給されない場合もあります。また、交通費については、現場が東京都内の場合は時給に「交通費込み」と含まれ記載していることパターンも多いので気をつけましょうあります。

たとえば、「時給 1,000 円以上の高額アルバイトに引きつけられてお仕事をしてみたら、実は時給が交通費込みになっていて損をした！」と後で後悔するのは困りますよね。

特に、「家からは遠いけどバイトだから交通費は出て当たり前!」とっていたらそれは夫きな間違いです。

また、逆に交通費は出ませんが、深夜にお仕事をする場合は「タクシー送迎」、長時間勤務であれば「食事支給」などの手当を受けられる可能性もあります。この点は派遣登録会社選びとしても重要なポイントです。

● 食事支給

長時間勤務の場合は昼食や夕食などの給食制度を受けられる可能性があります。(仕出し弁当などがなかった場合でも、後で食事手当代として支給されます)

● 残業手当

1日の労働時間が8時間を超えた場合や労働時間が深夜(午後10時～午前5時)に及ぶ場合に適用され、時給は25%アップします。(例. 900円→1,125円など)

※ 残業手当は15分単位で計算されることが一般的です。

● 労災保険制度

派遣会社は万が一に備えて保険を完備しています。派遣先でケガをしたり、モノを破損してしまった場合には、状況に応じて保険対応が可能です。

● 前払い制度(派遣会社による)

実際に働いた分の金額のうちの一部を給与日前に受け取れる制度です。銀行振込になるため事務所へ受け取りに行く必要はありません。

(例. 「早朝手当・残業手当支給」、「深夜作業は時給25%アップ」、「団体保険完備」、「前払い制度あり」など)

<h3>給与はいつの支払われるの?い方法</h3>

基本的に登録型バイトは日払いや週払いが多<中心>になります。しかし、中には「当月末締め翌月末払い」、「15日・月末の月2回」などと規定している場合もありますので注意が必要です。また、「ゆうちょ・農協・新生銀行などのネットバンクやインターネット支店(都市銀行も含む)は「給与の振

込先として使用できない」としていたり、指定外の金融機関である場合は手数料がかかる(例. 東京三菱 UFJ 銀行なら無料など)という場合もあります。

※細かいケースになると指定金融機関の口座まで開設しなければならない手間も発生します。そのような可能性の少ない派遣登録会社を選びましょう！

<h3>給与の支払い方法</h3>● 日払い

給与計算が1日単位で行われます。就業した日の分だけ翌々日(振込日が休日の場合はその翌日)に銀行振込にて支払われます。(例. 月曜日就業→水曜日振込)

※ 就業したその日が給与日になるわけではありません！

● 旬払い

「月始めから15日」、「16日から月末」のように給与振込が月2回行われます。

(例. 1月1日～15日までの分を当月末31日に振り込み、1月16日～31日までの分が来月2月15日に振り込まれるなど)

● 即日払い

働いたその日にお給料が支払われますが、決められた時間内にお給料を派遣会社まで取りに行く必要があります。その場合は「事前に電話をしないと支払ってくれない」というケースなどがあるため十分注意しましょう。

<h3>派遣会社の登録拠点</h3>

当たり前のことですが、登録説明会に参加する目的のために距離も時間もかける必要はありません。また、給与が即日払いの場合は勤務先(自宅や学校)から派遣会社の事務所が近いところを選ぶ必要があります。そのためにも派遣会社の登録センターがは最安経路で登録可能な自宅か

ら向かえる範囲にあるかを必ずチェックしましょう。履歴書が不要であり、参加予約が電話ですぐに取れる派遣登録会社であればベストだと思います。

<h3>専門系で極めたい！</h3>

登録型バイトを取り扱う派遣会社は全国にたくさんありますが、もしあなたが一つのジャンルにこだわってやっていきたいのであれば、私は「〇系に絶対自信のあるアウトソーシング企業です」などの強みを持っている派遣登録会社を選んだ方がいいと思います。それは、ただ登録してお仕事をこなすだけでなく、講習会やコンプライアンス研修に取り組んでいる派遣会社もあるからです。

<h3>希望の職種は紹介される？</h3>

前項で述べた「〇系のアウトソーシング企業」以外の派遣登録会社でも、前もって申告すれば自分の希望するお仕事の紹介を受けることは可能です。しかし、紹介を受けて応募したとしても、その希望職種があまりにも人気があって書類選考を設けていたり、人数に限度がある場合は必ずしも入れない可能性もあります。

最悪、他の現場に回されたりするなどのケースも少なくないため、対応のしっかりした派遣登録会社を選ぶようにしましょう！

<h3>勤務時間について</h3>

通常は現場に着いた時点で出勤開始となります。しかし、東京都以外の地方（例、山梨県や群馬県など）の場合は事前に連絡のあった集合場所から交通機関などを使って現場に入るため、たとえ長距離であったとしても勤務時間のカウントとして見なされません。また、エキストラやイベント系のお仕事はその日の状況で終了時間が前後するため非常に曖昧です。

また、残業については派遣会社が労働基準監督署に届出をしていなければ特に義務は発生しません。ただし、派遣会社側で労使協定(36協定)が成されていて、労働契約書に「残業あり」との明記がある場合は別です。残業の有無については派遣会社に詳しく聞いておきましょう。

※_その日の業務が予定よりも早く終わってしまったという理由で給与が少なくなるケースも実際に発生しています！ そのような場合でも対応をもらえる取引先ときちんと交渉してもらえそうな派遣会社かどうかチェックしてみてくださいであるか事前にチェックしておきましょう。

<h3>休憩時間</h3>

労働基準法の規定で、「1日の労働時間が6時間を超える場合は45分以上の休憩、8時間を超える場合は1時間以上の休憩をとること」とありますが、現場によって様々です。

例えば、イベント会場の設営であれば、いくら長時間勤務であっても場所の使用時間が限られている関係で十分休憩をとることができない場合があります。逆に、物流倉庫のように全体で計画的に進めるお仕事は、全員が指示された時間で一斉に休憩を取ることが可能です。

※ 休憩時間がもらえなかった場合はどんな扱いになるのかも派遣会社に確認してみましょう。

<h3>希望する勤務地勤務地</h3>

派遣会社の登録事務所が自宅や学校から近い範囲であれば、あとは希望する地域の候補(例、船橋、松戸、柏など)をいくつか上げておきましょう。このようにすれば派遣会社から順次近い場所のお仕事を紹介されることが多くなります。

ただし、いくら通いやすい勤務地であっても仕事内容が自分に合っているかはその時にならなければわかりません。

<h3>勤怠報告はここに注意！</h3>

派遣バイトはタイムシート(勤務報告書)を記入することよりも電話やメールで確認を取る方が一般的です。

特に、イベント会場の設営などのような大人数を必要とするお仕事は開始時と終了時の点呼でその日の勤怠が決まります。しかし、中には現場に向かう前に「前日確認」「自宅を出る直前」「集合場所に到着した時点」「現場終了連絡」の全てにおいて、必ず電話連絡をしないとペナルティー扱いにする派遣会社もあります。(例、当日のメンバーから外される、仕事紹介が受けられなくなるなど)

また、その日仕事に出ていなくてもオペレータの人から「次の仕事を紹介したい」「スケジュール確認をさせて下さい」と何度も一方的に電話がかかってくる悪質なケースもあります。

また、メールで連絡する場合も同様です。本文で「メール確認したら返信もらえますか？」と記載されている場合はあまり時間を空けずにすぐ返事をして下さい。(件名に自分の名前とタイトル「例、明日の〇〇について」と入れておくと担当者が読みやすくなります)

※_半年に満たない短期(1~3ヶ月間)であっても原則はタイムシート(勤務報告書)などが一般的です。ある程度は固定された現場で実績を積めるような電話は緊急時の連絡で非常に役に立ちますが、データとしては記録に残りません。後で証拠が残せるようにメールで連絡をやり取りできるような派遣登録会社を選びましょう!

<h3>無理しないことが一番</h3>

心構えとして一番大事なのは「いつでも仕事を受け入れることができる体制づくり」です。

よくバイトを掛け持ちしている知人を見かけますが、最初から無理にいくつも登録しておいてスケジュールの調整や体調管理を徹底できる保証はありません。また、登録したてではあまり仕事を紹介してくれない可能性もあります。同じ登録派遣会社でたくさん稼ぎたいのであれば、まずは継続してお仕事をこなせるように頑張ってみて下さい。

あらゆる努力を惜しまないでやっていけばきっとあなたに良いチャンスが訪れると思います。